

コミュニティ・スクールだより

第16号

名張市教育委員会事務局発行
令和2(2020)年11月24日



コミュニティ・スクール

梅が丘小学校・桔梗が丘中学校・北中学校

新たにスタート!

本年度に学校運営協議会設置校であるコミュニティ・スクールとしてスタートを切った学校が、第1回の学校運営協議会を開催しました。これにより、市内全ての小中学校がコミュニティ・スクールとなりました。

10/16
(金)

梅が丘
小学校



4月にコミュニティ・スクールとなりました。第1回の学校運営協議会を1学期中に予定していましたが、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、10月に延期して開催しました。当日は、委員の皆さんに会議の前に児童の縦割り班掃除と授業を見ていただきました。

11/20
(金)

桔梗が丘
中学校



校区再編により、蔵持小・桔梗が丘小・桔梗が丘南小・桔梗が丘東小の卒業生が通う中学校となりました。コミュニティ・スクールを基盤とした小中一貫教育の推進を目指し、学校運営協議会も、4つの小学校の学校運営協議会から1名ずつの代表が入り組織しています。今後、学校と保護者・地域の協働の在り方について熟議していく予定です。

11/20
(金)

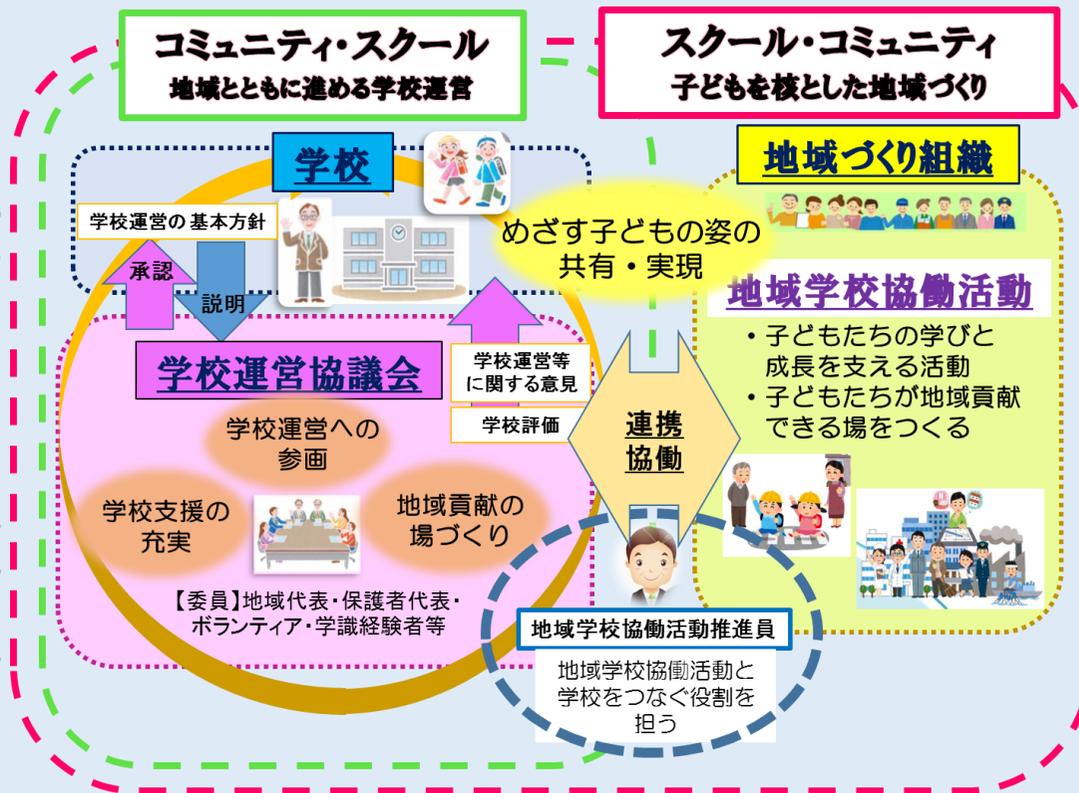
北中
学校



「生徒一人ひとりを大切にする学校」を目指す学校像の一つとして学校運営を行っています。制服のブレザーへの移行もその一つです。また、創立40周年を迎え、北斗会を中心に、中庭の整備や生徒の部活動等への資金援助等、様々な支援を実施していただきました。今後、コミュニティ・スクールとして、学校支援の充実、地域貢献の場づくりに向けて、地域づくり組織と協働し取り組んでいきます。

コミュニティ・スクールから スクール・コミュニティへ part. 1

「スクール・コミュニティ」とは?



スクール・コミュニティとは、子どもを核とした地域づくりのことで。地域づくり組織等では、これまでから、子どもの健やかな育成を目指した様々な活動を実施していただいています。スクール・コミュニティは、これら子どもたちの学びと成長を支える活動や子どもたちが地域貢献できる活動(地域学校協働活動)を学校運営協議会と協働して、より充実していこうとする仕組みです。地域学校協働活動を学校運営協議会と連携・協働しながら実施し、ふるさとを知り、ふるさとを愛し、ふるさとを持続発展させていこうとする子どもを育成し地域の活性化を目指します。

★次回テーマは<「地域学校協働活動」とは>です★